

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。  
本年も更なるご支援のほどよろしくお願い致します。  
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

\*\*\*\*\*

- ◆小溝事務総長が「核兵器の人的影響に関する国際会議」等への出席や平和首長会議リーダー都市への就任要請のためオーストリア及びドイツを訪問
- ◆山形県米沢市で「平和のつどい」～松本市長平和講演会～ が開催されます[2月14日]
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]
- ◆加盟都市の活動紹介（安曇野市（長野県）、リンツ市（オーストリア）、グラノラズ市（スペイン））
- ◆被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業の御案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆12月の平和首長会議会長訪問
- ◆平和首長会議加盟自治体数：160か国・地域 6,490自治体

\*\*\*\*\*

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>「いいね！」をお待ちしています。

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

=====

**◆小溝事務総長が「核兵器の人的影響に関する国際会議」等への出席や平和首長会議リーダー都市への就任要請のためオーストリア及びドイツを訪問**

[2014年12月4日～12日 ウィーン市（オーストリア）、ハノーバー市（ドイツ）]

=====

小溝事務総長が、オーストリア・ウィーン市で昨年12月8日～9日に開催された「核兵器の人的影響に関する国際会議」（オーストリア政府主催。詳細は前号で既報）及び同会議に合わせて9日に開催されたラウンドテーブル（オーストリア議会、PNND（核軍縮・不拡散議員連盟）及びIPU（列国議会同盟）主催）に出席し、スピーチを行いました。国際会議の会場入り口には、広島平和記念資料館がウィーン市に提供したヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスターが展示され、多くの参加者が興味深く見入っていました。ラウンドテーブルにおけるスピーチの中で小溝事務総長は、2020年までの核兵器廃絶という平和首長会議が掲げる目標と核兵器禁止条約の重要性について触れた上で世界の都市や議会が協力することで、世界平和や人間的な繁栄の実現に寄与できると述べました。

国際会議に先立って、12月6日～12月7日には、「ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）主催市民社会フォーラム」に出席し、約600人が参加した会場で、平和首長会議ブースを出展し、被爆体験証言等のDVD上映、平和首長会議の活動紹介や被爆の実相等に関するポスター展を実施するとともに、「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名への協力を呼び掛けました。

また6日には、2020ビジョンキャンペーン協会運営委員会に出席しました。運営委員会のメンバ

一である 8 都市の代表やオブザーバーの計 27 名が集い、同協会の財政状況や今後の取組等について協議しました。広島事務局からは、リーダー都市の就任・要請状況等について説明を行いました。

また、同国際会議出席のためウィーン出張中の副会長都市であるハラブジャ市（イラク）のカーリム市長に対し、リーダー都市への就任要請を行ったところ、前向きな回答をいただきました。

ドイツでは、12 月 11 日に副会長都市であるハノーバー市の副市長と面会し、リーダー都市就任の要請を行うとともに、被爆樹木（イチョウ）の種と原爆の子の像に捧げられた折り鶴を贈呈しました。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト）：

[http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2014/201412\\_vienna/index.html](http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2014/201412_vienna/index.html)

=====

### ◆山形県米沢市で「平和のつどい」～松本市長平和講演会～ が開催されます

[2 月 14 日]

=====

「平和のつどい」～松本市長平和講演会～

山形県米沢市

平成 27 年 2 月 14 日（土）14:00 開場 14:30 開演

講師 長野県松本市長 菅谷 昭（すげのや あきら）氏

演題 今こそ「平和の連鎖」の努力を！

-----

米沢市では、毎年 2 月に上杉雪灯籠まつりを開催しており、このお祭りには『現代の平和と発展の礎を築いた先達に感謝し、その御魂に献灯して恒久平和を願う』という思いが込められています。

また、本年は戦後 70 年を迎えることから、より多くの方が『平和』について考え『平和』を願う心を醸成することを目的として、お祭りに合わせ平和講演会を実施いたします。

講師には、長野県松本市の菅谷 昭市長をお招きし、平和についての思いやチェルノブイリ原発事故の医療支援活動に参加された経験などについてお話しいたきます。

ぜひご来場ください。

▼詳細については下記の米沢市ホームページでご確認ください。

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/4169.htm>

▼問合せ先

米沢市役所総務部総務課総務担当

〒992-8501 山形県米沢市金池 5 丁目 2 番 25 号

電話 0238-22-5111（内線 2103、2115）

E-mail: [soumu-ka@city.yonezawa.yamagata.jp](mailto:soumu-ka@city.yonezawa.yamagata.jp)

=====

### ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第 3 回）

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

=====

原爆投下から 70 年、被爆地広島にとって節目を刻む年が明けました。老いを重ね被爆体験の風化を懸念する被爆者、埋まらぬ日本と米国との原爆観のギャップ…。ヒロシマ・ナガサキが抱える課題はさまざまです。だからこそ、戦後 70 年を振り返り、あらためて原爆や平和を考える年にしよう。被爆地広島に平和首長会議の加盟都市から寄せられたメッセージには、そんな思いや決意が込められています。メッセージは、ウェブサイトで順次紹介していきます。

関連記事は次のアドレスで読めます。

○被爆者 9 割が風化心配 全国アンケート 平和教育の活発化訴え

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=39512>

○米首都で原爆展計画 広島・長崎市が今夏 20 年ぶり

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=39625>

○「反省」含め戦後70年談話 首相年頭会見で表明 積極平和主義も強調

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=39631>

○米研究所 Zマシン公開 核兵器の性能実験装置 抑止力目的を強調

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=39290>

○核廃絶機運高める 首長メッセージ第1弾 平和首長会議が協力

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=39201>

(ヒロシマ平和メディアセンター提供)

=====

## ◆加盟都市の活動紹介

=====

\*安曇野市（長野県）

安曇野市平和都市宣言

昨年11月の第4回平和首長会議国内加盟都市会議総会において、安曇野市は平和への取組事例発表を行いました。その際、平成24年12月19日に安曇野市平和都市宣言が制定されるまでに、平成22年8月から、市民の平和への思いを募って宣言文案を作成し、同年10月から11月にかけて宣言文案に対するパブリックコメントを実施したほか、平成23年11月26日には第1回安曇野市平和のつどい並びに戦没者追悼式を開催し、平成24年8月5日、6日には広島平和記念式典参加事業を実施した事例などが紹介されました。

安曇野市ウェブサイトには、安曇野市平和都市宣言の全文及び制定に至る経緯が掲載されています。

▼関連記事（安曇野市ウェブサイト）

[www.city.azumino.nagano.jp/gyosei/plan/heiwa\\_sengen/index.html](http://www.city.azumino.nagano.jp/gyosei/plan/heiwa_sengen/index.html)

-----

\*リンツ市（オーストリア）

「2014年リンツ市平和宣言」市議会で全会一致で採択

-----

2014年11月20日、「2014年リンツ市平和宣言」がリンツ市議会において全会一致で採択されました。同市は毎年、平和宣言を採択していますが、2014年は、第一次世界大戦開戦から100年、第二次世界大戦開戦から75年、オーストリア内戦から80年、ベルリンの壁が崩壊し冷戦が終結してから25周年である意義を踏まえた宣言となっています。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト、英語）

[http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2014/2014Linz\\_Peace\\_Declaration.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2014/2014Linz_Peace_Declaration.pdf)

-----

\*グラノラーズ市（スペイン）

広島の被爆樹木の苗をグラノラーズ市で育成

-----

2014年12月1日、平和首長会議副会長であるスペイン・グラノラーズ市のマヨラル市長は、同市の社会事業として、広島の被爆樹木二世の苗の育成に関する協定を民間育苗園と締結しました。公共の場に移植されるまでその育苗園が苗の世話を行います。

この事業は平和首長会議とグラノラーズ市による取り組みで、平和と希望のシンボルである被爆樹木の活用により、原子爆弾による被害を広く伝え平和への意識を高めていくこととしています。地植えできる状態に育った苗は、スペイン国内の加盟都市に配られる予定です。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト、英語）

<http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2014/Granollers/seedlings.html>

▼関連記事（グラノラーズ市ウェブサイト、カタルニア語）

<http://www.granollers.cat/noticies/ajuntament/vivers-de-bell-lloc-cultivar%C3%A0-plan%C3%A7ons-d%E2%80%99arbres-supervivents-del-bombardeig>

その他、上述の米沢市、前号で紹介した国立市、バルセロナ市及びグラノラーズ市の活動についても、加盟都市の活動コーナーでご覧いただけます。

▼加盟都市の活動（平和首長会議ウェブサイト）

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membercity/index.html>

<< 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。平和に関する様々な事業の情報をぜひお知らせください。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Eメール: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

=====

#### ◆被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業の御案内

=====

平和首長会議では、昨年（2014年）の第8回平和市長会議総会において策定された行動計画の具体的取組である被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を、今年度から開始しました。

12月には、上述のハノーバー市（ドイツ）に被爆樹木（イチョウ）の種を贈呈しました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書をEメール又はFAXにて事務局までお送りください。

※両事業は、通年でやっているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非御検討いただければ幸いです。

※被爆樹木の苗木には、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合には翌年度以降の送付となりますので、あらかじめ御了承ください。

▼Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

▼FAX: 082-242-7452

=====

#### ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和首長会議では、加盟都市の5000突破を契機として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、ロンドン市（イギリス）、ボルゴグラード市（ロシア）、カブール市（アフガニスタン）など、250を超える自治体がポスター展を開催しています。

12月には、ヘームスケルク市（オランダ）が12月10日～29日に原爆ポスター展を開催しました。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズA2版、18枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、2011年11月の理事会及び2012年1月の国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。署名活動は第8回総会で決定した行動計画にも掲げられています。

皆様のご協力により、2015年1月1日現在、1,203,031筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

(署名はインターネットからも可能です。)

▼署名用紙 (PDF)

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01\\_monthly Updating/11\\_petitionform\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf)

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>

=====

◆12月の平和首長会議会長訪問

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、12月に次のような外国人来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組および加盟要請への協力をお願いしました。

\*12月3日(水) イヴ・ロシエ スイス連邦外務次官

\*12月5日(金) アフリカ5か国国連常駐代表一行

(ウィルフリッド・エムヴラ ナミビア共和国 国連常駐代表、  
ユスフ・ジョセフ・バンバ コートジボワール共和国 国連常駐代表、  
ケン・カンダ ガーナ共和国 国連常駐代表、  
カルボン・アルベルト・マオペ レソト王国 国連常駐代表、  
フォデ・セック セネガル共和国 国連常駐代表)

\*12月8日(月) アレン・グリーンバーク 駐大阪・神戸米国総領事  
デュポール大学一行(米国)

\*12月15日(月) チン・シアット ユーン 駐日シンガポール共和国大使

\*12月16日(火) クレール・ドゥロンジエ ケベック州政府在日事務所代表

▼関連情報：広島市/日々の動静—2014年12月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1417417732183/index.html>

=====

◆平和首長会議加盟自治体数：160か国・地域 6,490自治体

=====

皆様のご理解とご協力により、今月56都市が新たに加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は1月1日現在で6,490自治体(160か国・地域)となりました。

日本国内では、東京都台東区等5自治体(1区2市2町)が加盟し、国内加盟都市数は1,535都市(加盟率88.2%)となりました。台東区の加盟により東京特別区23区のうち19区(新宿区、中央区、江戸川

区、板橋区、葛飾区、世田谷区、千代田区、練馬区、港区、目黒区、大田区、足立区、豊島区、北区、文京区、江東区、杉並区、荒川区、台東区) が加盟したことになります。

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランの 42 都市が新たに加盟し、同国の加盟都市数が 512 都市となりました。この他、パラグアイから 3 都市、アルゼンチン及びドイツから各 2 都市、インド、フランスから 1 都市がそれぞれ加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしくお願いします。

▼1 月 1 日付新規加盟自治体一覧

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2015/newmembers1501\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2015/newmembers1501_jp.pdf)

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

\*\*\* 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、

連絡先変更等は下記までご連絡ください\*\*\*

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)